

平成28年度 学校評価書

I 経営の重点に関わること

学校名： 静岡市立高等学校

1 学校教育目標：「質実剛健」の気風を継承し、校訓「正しく、強く、明るく」を基に、「文武両道」を目指し、地域社会や国際社会に貢献できる、調和のとれた創造的な人間を育成する。		自己評価	学校関係者評価委員会から
2 重点目標 「土曜授業」を通して、 (1)授業、部活動、家庭学習の時間の確保 (2)地域や保護者に開かれた学校づくりの推進 (3)教職員のワークライフバランス(仕事と生活の調和)に配慮した校内体制の整備を推進する。	(1)授業、部活動、家庭学習時間の確保	①土曜授業の実施に伴い、授業時間の確保に留意する。また、家庭学習調査で実態を把握し、部活動や家庭学習時間の確保・把握にも留意する。【教務課】 【学校説明】	
		②部活動を通じた人間性・自主性・社会性及び個性・能力を伸ばし、部活動以外の場面でも力を発揮できる生徒を育成する。【生徒課】 【学校説明】	
	(2)地域や保護者に開かれた学校づくりの推進	①PTA常任評議会との連携を密にし、「ナイトワーク」「のみの市」等を成功させるような協力体制を構築する。【総務課】 【学校説明】	
		②学校行事や各課・学年からの情報提供を進め、写真等によるWEBページ内容を充実する。【情報課】 【学校説明】	
	(3)教職員のワークライフバランス(仕事と生活の調和)に配慮した校内体制の整備を推進する。	①心身ともに健康な生活を送れるよう、土曜授業の時間割を調整するとともに、勤務時間の振替を確実に実施する。【管理職】 【学校説明】	
		②土曜授業の実施状況を把握し、円滑な実施と更なる改善を図る。また、アンケート等から、土曜授業の効果の検証を行う。【教務課】 【学校説明】	

II 各指導部・領域等に関わること

大項目	中項目	評価指標	自己評価	学校関係者評価委員会から	
1 教育課程 学習指導	(1)確かな学力の育成 【市共通項目1】	①基本的な生活習慣の確立。学習活動と部活動等を両立させ、高校生活を充実したものとする。【各学年】 【学校説明】〔1年部〕 【学校説明】〔2年部〕 【学校説明】〔3年部〕			
		②粘り強く継続的な学習活動を実施し、大学受験等を目標として勉学に耐える学習習慣を定着させる。【各学年】 【学校説明】〔1年部〕 【学校説明】〔2年部〕 【学校説明】〔3年部〕			
		③シラバスを活用して、各学期の最後に到達目標の達成度を確認させる。それを踏まえて、教科指導法の研究及び改善を図る。【教務課】 【学校説明】			
		(2)道徳教育の充実 【市共通項目2】	①生徒自らが考え行動でき、仲間と協力し、何かを成し遂げることができるように導く。【生徒課】 【学校説明】		
		(3)特別活動の充実 【市共通項目3】	①部活動等を通して、人間形成を図るとともに、全力で取り組む姿勢や「凡事徹底」を身に付ける。【生徒課】 【学校説明】		
		2 生徒指導	(1)一人一人を大切に した指導 【市共通項目4】	①昇降口等での挨拶を充実する。「親しき仲にも礼儀あり」の思いで生徒と接しながら、生徒への声掛けを密にする。【生徒課】 【学校説明】	
	3 進路指導	(1)進路指導の充実	①各学年・教科・課(科)との連携を密にし、進路指導の教職員間の目線合わせを確実にする。進路課が提供するプログラムが生徒にとって有意義なものとなるように工夫しながら運営も工夫する。【進路課】 【学校説明】		
			②生徒が自己の在り方・生き方を考えると共に、将来自分がこの「地域」においてどのような役割を果たすことができるのかを考える機会を提供する。【進路課】 【学校説明】		

4 安全管理・指導	(1)学校安全システムの構築 【市共通項目5】	①警察・保護者・地域と連携した指導を行い、交通ルールの厳守・マナーの向上を図る。【生徒課】							
		【学校説明】							
		②生徒の安心・安全を第一に考え、施設や設備の定期点検及び不具合の修繕を実施し、より快適な学校生活を送れる環境整備を図る。【事務室】							
		【学校説明】							
5 保健管理・指導	(1)健康教育の充実 【市共通項目6】	①朝のHRで健康観察を実施し、生徒の心身の変化について早期発見と情報共有及び生徒自身の管理意識の向上を図る。【保健環境課】							
		【学校説明】							
6 特別支援教育	(1)学校の実態に応じた校内支援体制づくりの推進 【市共通項目7】	①障害者差別解消法施行に伴い、支援やケアが必要な生徒に対する迅速な指導・理解と支援を充実する。【保健環境課】							
		【学校説明】							
7 組織運営	(1)組織・運営の改善 【市共通項目8】	①ワークライフバランスを図りながら日々の学校業務を円滑に進めるために、振替表の「見える化」を行う。また、職員安全衛生委員会を活性化する。【管理職】							
		【学校説明】							
8 研修	(1)研修体制の充実 【市共通項目9】	①職員研修や指導主事定期訪問等、授業研修週間等を活用し、教員間で意見交換や情報交換を進める。【研修課】							
		【学校説明】							
		②図書委員会等を活用し、積極的に情報発信を進める。学習センターとして自主学習等の取り組みを支援する。【図書課】							
		【学校説明】							
9 保護者・地域住民等との連携	(1)信頼される学校づくりの推進 【市共通項目10】	①学校要覧・PTA刊行物等の定期的な刊行物の発刊のため、PTAや各課等との円滑な運営を進める。【総務課】							
		【学校説明】							
		②福祉委員や部活動等において、社会貢献活動（ボランティア）及び地域活動への積極的な参加を進める。【生徒課】							
		【学校説明】							
10 施設設備	(1)リサイクルや省エネの推進	①委員会活動や大掃除の機会を通じ、生徒が掃除の大切さを理解し、ゴミの分別・減量に取り組めるように図る。【保健環境課】							
		【学校説明】							
11 科学探究科	(1)科学探究科の特色化と指導の充実	①ISEP内の昨年度の課題及びSSHの中間評価を踏まえ、目的や内容等を精査しながら、プログラムを実施する。【科学探究科】							
		【学校説明】							
		②各教科・科目の特性に応じた少人数指導の在り方を研究し、生徒の学力向上につなげる。【科学探究科】							
		【学校説明】							
		③課題研究では、実験ノートを活用した指導を充実する。優れた研究は、各種研究発表会への参加を進め、科学コンクールへの応募を推進する。【科学探究科】							
		【学校説明】							
		④普通科での実施が可能なプログラムについて、生徒に積極的に参加を呼び掛ける。【科学探究科】							
		【学校説明】							
学校から 経営のまとめ(成果と課題)					学校関係者評価委員会まとめ				